



本巣市 議会だより

第40号

contents

- 正副議長のあいさつ p. 2
- 新議員の紹介 p. 3
- 平成25年第4回定例会開かれる p. 4
- 定例会で決まったこと p. 5
- 8議員が一般質問に立つ p. 6
- 委員会活動 p. 10
- 審議結果および各議員の表決 p. 11
- 市民の活動広場 p. 12



●正副議長のあいさつ●

議長あいさつ

議長 若原 敏郎



このたび名誉ある本巣市議会の議長にご選任を賜り、身に余る光栄に存じます。

本巣市が誕生して来年2月で10年となり、これから成長期である本巣市は大きな節目の年を迎えます。市民にとって将来に向けて安定した生活につながる行政を目指し、議会の責任を果たすよう、本市議会のさらなる活性化や議会機能の向上に向け、誠心誠意、円滑なる議会運営に全力をそそぐ所存です。今後とも、皆様方のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

副議長あいさつ

副議長 安藤 重夫



このたび議員各位のご推挙により副議長に就任いたしました。一生懸命頑張って議長を補佐していく所存でございます。

中山間地と商業地域が混在する本巣市において、それぞれの地域に応じた施策を講じ、市民の皆様に納得していただける政治を目指していきたいと考えます。

市民の皆様におかれまして

は、市政に深いご理解をいただきとともに、尚一層の力強いご支援、ご協力を賜りますよう

お願い申し上げます。

新しい議会構成決まる

平成25年10月7日就任

議長	若原 敏郎	副議長	安藤 重夫
----	-------	-----	-------

議会選出監査委員	白井 悅子
----------	-------

(任期1年)

区分	委員長	副委員長	委員
議会運営委員会 (委員数6名)	大西 徳三郎	安藤 重夫	上谷 政明 道下 和茂 船渡 洋子 黒田 芳弘

(任期1年)

常任委員会	総務企画委員会(6名)	文教福祉委員会(6名)	産業建設委員会(6名)
委員長	高橋 勝美	黒田 芳弘	中村 重光
副委員長	鵜飼 静雄	船渡 洋子	江崎 達己
	若原 敏郎	大西 徳三郎	上谷 政明
	道下 和茂	後藤 壽太郎	村瀬 明義
	高田 文一	瀬川 治男	安藤 重夫
	堀部 好秀	白井 悅子	鍔本 規之

区分	委員長	副委員長	委員
議会だより編集 特別委員会 (委員数5名)	鵜飼 静雄	高田 文一	安藤 重夫 江崎 達己

もとす広域連合 議会議員 (議員数5名)	大西 徳三郎	村瀬 明義	中村 重光
	船渡 洋子	鍔本 規之	

●新議員の紹介●

新議員の紹介

上谷 政明



大西 徳三郎



鵜飼 静雄



若原 敏郎



瀬川 治男



後藤 壽太郎



安藤 重夫



道下 和茂



中村 重光



村瀬 明義



船渡 洋子



白井 悅子



高田 文一



高橋 勝美



堀部 好秀



江崎 達己



鐸本 規之



黒田 芳弘

●平成25年第4回定例会開かれる●

平成25年第4回定例会開かれる

8月19日～9月5日、平成25年第4回定例会を開き、条例制定1件、条例改正3件、補正予算1件、工事請負契約の締結1件、決算認定7件等を審議・決定しました。
今定例会は、9月22日に市議会議員選挙が行われるため、8月の開会となりました。



議員活動日誌

日 時	場 所	会 議 名 等
8月1日(木)	大和園	もとす広域連合
8月2日(金)	幼児療育センター	もとす広域連合
8月5日(月)	もとす広域連合本庁	もとす広域連合
8月12日(月)	本庁舎	もとす広域連合
8月19日(月)	本庁舎	老人福祉常任委員会協議会
8月21日(水)	本庁舎	議会運営委員会
8月28日(水)	本庁舎	議会運営委員会
8月29日(木)	本庁舎	議会運営委員会
8月30日(金)	本庁舎	議会運営委員会
9月1日(火)	糸貫分庁舎	産業建設委員会
9月2日(月)	真正分庁舎	文教福祉委員会
9月3日(火)	本庁舎	総務企画委員会
9月4日(水)	本庁舎	議会運営委員会
9月5日(木)	本庁舎	全員協議会
9月7日(月)	本庁舎	議会運営委員会
9月26日(木)	本庁舎	議会運営委員会
10月7日(月)	本庁舎	議会運営委員会
10月24日(木)	本庁舎	議会運営委員会
10月25日(金)	本庁舎	議会運営委員会
10月28日(月)	本庁舎	議会運営委員会
10月30日(水)	本庁舎	議会運営委員会
老人福祉常任委員会	もとす広域連合	もとす広域連合
療育医療衛生常任委員会	もとす広域連合	もとす広域連合
総務介護常任委員会	もとす広域連合	もとす広域連合

●定例会で決まったこと●

25年度一般会計補正予算など決まる

今議会で決まった主な内容をお知らせします。

本巣市一般会計補正予算(第2号)

8753万円追加、総額155億3302万円

歳入

地方交付税	4億7613万円
・地方交付税交付額の決定に伴う増額	
国庫補助金	7288万円
寄付金 1件（安藤文庫）	200万円
繰入金	△4億7000万円
前年度繰越金	1億3479万円
市債	△1億6166万円

歳出

老人福祉費	2392万円
・市内で開設される介護施設の準備経費等への補助金	
小学校・中学校教育振興費	3134万円
・各小中学校への理科・算数教材用備品などの購入経費 ・寄付金を活用して、真正地域の小中学校で図書を購入	

議決された議案

条例制定・改正

- ・子ども・子育て会議条例の制定
- ・市税条例の一部改正
- ・後期高齢者医療に関する条例の一部改正
- ・水道事業給水条例の一部改正

決算認定

■24年度一般会計決算

歳入額	歳出額	差引額
161億8030万円	153億3599万円	8億4431万円

■24年度特別会計等決算

会計	歳入額	歳出額	差引額
国保事業勘定	41億8456万円	37億9407万円	3億9049万円
施設勘定	2億8118万円	2億6742万円	1376万円
後期高齢者医療	3億 406万円	2億9989万円	417万円
簡易水道	3億 214万円	2億8382万円	1832万円
農業集落排水	6億5392万円	6億3180万円	2212万円
公共下水道	4億8018万円	4億4703万円	3315万円
水道事業損益	3億9055万円	3億8150万円	905万円

その他

- ・工事請負契約の締結（防災行政無線同報系本巣地域デジタル化整備工事）
契約金額：242,550,000円【消費税込み】
⇒ 本巣地域の既設アナログ設備をデジタル化（市内全域がデジタル波で統一となる）
- ・平成24年度本巣市一般会計継続費精算報告書

Q&A

9月定例会

一般質問

8議員が一般質問に立つ

Q1

A1

Q2

Q3

Q4

川村・総務部長

A2

Q3

Q4

A3

Q3

Q4

Q1

Q2

Q3

Q4

A1

A2

A3

Q1

Q2

Q3

Q4

Q5

Q6

高橋・教委事務局長

Q7

Q8

白木・教育長

Q9

Q10

Q11

Q12

Q13

Q14

Q15

Q16

Q17

Q18

Q19

Q20

Q21

Q22

Q23

Q24

Q25

Q26

Q27

藤原・市長

Q28

Q29

市村・総務部長

Q30

Q31

Q32

Q33

Q34

Q35

Q36

Q37

Q38

Q39

Q40

Q41

Q42

Q43

Q44

Q45

Q46

藤原・市長

Q47

Q48

市村・総務部長

Q49

Q50

Q51

Q52

Q53

Q54

Q55

Q56

Q57

Q58

Q59

臼井 悅子 議員



舟渡 洋子 議員



田中 幸子 議員



A4

A5

Q6

Q7

Q8

Q9

Q10

Q11

Q12

Q13

A1

A2

Q14

Q15

Q16

Q17

Q18

Q19

Q20

Q21

A3

A4

Q22

Q23

Q24

Q25

Q26

Q27

Q28

Q29

A1

A2

Q3

Q4

Q5

Q6

Q7

Q8

Q9

Q10

A1

A2

Q11

Q12

Q13

Q14

Q15

Q16

Q17

Q18

A1

A2

Q19

Q20

Q21

Q22

Q23

Q24

Q25

Q26

A1

A2

Q27

Q28

Q29

Q30

Q31

Q32

Q33

Q34

A1

A2

Q35

Q36

Q37

Q38

Q39

Q40

Q41

Q42

●一般質問●



高田文一 議員



若原敏郎 議員

Q 本巣保育園と本巣西保育園の跡地利用計画について

林・健康福祉部長

地元の要望書も提出されたことだと思いますが、どのような方向性や計画がありますか。

A1 広場として地域に開放します

藤原・市長

要望や提案を踏まえ、管理上必要な物と再利用が可能な物は残したうえで園舎を解体し、当面は、広場として地域に開放します。将来的には、公園化に向けて、屋外便所や休憩施設などを整備します。

A2 所有者へお返しする方針です

本巣保育園の敷地のうち、全体の約2割の土地が八幡神社の所有であり、園舎解体後は、所有者にお返しする方針ですが、跡地活用計画の中でも、必要が生じれば検討します。

A3 新年度に取り壊しの予算化は上します

持ができる健康づくりを進め、早期発見、早期治療に努めています。

Q 職員の心の健康管理について

林・健康福祉部長

近年、心の病気（精神疾患）にかかる人が増え、体の健康に加え心の健康（メンタルヘルス）が職場での重要な課題になっていますが、職員の管理上、職員の健康づくりをどのように計画・実施されていますか。

A1 今年度、全職員を対象にメンタルヘルス研修を実施しました

石川・企画部長

本市においても、うつ病などメンタルヘルス上の不調を訴える職員は増加傾向にありますので、心の病についての理解や予防的な知識の習得を目的に全職員を対象に実施しています。

本市においても、うつ病などメンタルヘルス上の不調を訴える職員は増加傾向にありますので、心の病についての理解や予防的な知識の習得を目的に全職員を対象に実施しています。

A2 Q2 心の病の早期対策は

職員が健康で豊かな生活を送るために時間の確保に取り組むとともに、職員の心身の健康維持ができる健康づくりを進め、早期発見、早期治療に努めています。

Q 山西省青少年友好交流はも継続したいと考えます

若原敏郎 議員

全国戦没者追悼式での安倍首相の式辞内容に、中国は反発し駐中國大使に抗議しました。しかし、いまだに尖閣問題や歴史問題を巡り対日世論が悪化したまま改善の兆しが見られません。

A1 Q1 今年の事業内容は

A1 Q1 昨年度延期となつた、山西省の訪日団を招聘しました

高橋・教委事務局長

6月に10日間、訪日団を招聘しました。また、研修生の招聘については、2名を11月から3ヶ月間おこなう予定です。

Q2 来年度の訪中は実施するのか

政治的不安により中止になること、その年に参加予定の生徒には不公平感が出ますが。

A2 派遣事業を継続していきたい

派遣する生徒の安全が確保できない場合は中止することとなります。現在の状況では継続していきたいと考えています。

Q マイマイガの被害・防除はも継続したいと考えます

若原敏郎 議員

街路灯・建物の外壁などの下にガの死骸が散乱しています。マイマイガはドクガ類に分類されますが、成虫は害を及ぼさないものの、幼虫は触るとかぶれることです。市の対応は。

A1 Q1 本巣市の被害・実態は

A1 Q1 市内では大量発生はしていない

山田・市民環境部長

県の保健所などに43件の相談や問い合わせがありました。市内におけるものではなく、また市民の方から市には3件の情報提供がありました。

A2 Q2 学校周辺の駆除が必要と思うが駆除の協力をお願いします

学校や周辺の電柱などに産み付けられた卵については、管理者などに駆除をお願いしていく必要があります。また、市民の方には広報などで駆除の方法などを紹介し、協力をお願いしていきます。

A3 特別な問題がない限り、今後上します

●一般質問●

Q 保育所最低基準の明確化について



鶴 飼 静 雄 議 員

Q 要介護認定者の障害者控除について



江崎 達己 議員

Q1 本市の制度概要是
A1 障害者控除対象者認定書によ
り控除を受けることができます

林・健康福祉部長

65才以上の寝たきり等要介護状態で、身体障がい者に準ずると認められる方に発行しています。

Q2 認定書の交付状況は

A2 24年度に30人に交付しました

特別障害者に準ずるものとして14人、障害者に準ずるものとして16人となっています。

A3 他市町を参考に周知方法を検討

広報やホームページ、要介護認定者にはもとす広域連合から

のご案内などによる周知をおこなっています。しかしながら、該当者にこの制度をより利用していくため、現在のホームページの掲載内容を改善するこどなどが必要と考えています。

A2 難しい面があります

Q3 ふるさと納税制度における本市の状況等は

今までの基準が廃止され、新たに設けられた「児童福祉施設の設備及び運営に関する基準」にもとづき、明確化してはどうか。

A A 県条例を遵守しつつ、保育の質の向上に努めます

林・健康福祉部長

県条例が省令基準と比べて同等以上の基準となっており、現状問題なく整備・運営をおこなっている状態であります。

Q Q 総合的な市民生活相談体制の確立について

A1 相談件数は今年度7月末現在

で11件、24年度は33件

川村・総務部長

架空請求に関する相談が多くなっています。

Q2 各部署が一体となつた相談・支援体制を

相談支援体制については、相談者の秘密保持や専門性の違いから難しい面がありますが、他市の事例などを引き続き研究します。

A3 市ホームページや各庁舎にてチラシを配布するなどPRをしているのか

藤原・市長

今までの基準が廃止され、新たに設けられた「児童福祉施設の設備及び運営に関する基準」にもとづき、明確化してはどうか。

Q1 ふるさと納税制度における本市の状況等は

A4 県内他市と比較すると少額PRにおいて、特典やサービスが表記していないことや特典の選択肢が無いこと、利便性を考慮した納付方法になっています。

Q4 取り組みにおける問題点は

A1 20年度から開始しています

石川・企画部長

寄付者の意向を市政に反映するため、住民税の優遇措置を拡充し、寄付しやすくする「ふるさともとす応援寄付金」を開発しました。また、6つの応援メニューを設定し、多くの方に利用いただきたいと考えています。

Q5 今後の対応・対策を含め今後の方針は

A5 特典の選択肢を増やすなど検討 インターネットを通じたクレジットカード決済などの納付方法を検討し、また市ホームページやチラシなどの内容を充実すること

A6 市長の見解は 江崎達己議員の見解

A2 県内外14人から約160万円

20年度は6件23万5千円、21

年度は1件10万円、22年度は1

件5万円、23年度は3件108万円、24年度は3件13万円、今

年度は現在1件3万円です。

A3 市ホームページや各庁舎にてチラシを配布するなどPRをしていく

藤原・市長

江崎達己議員の見解

寄付者には、特典として、寄付額に応じて3～5千円の特産品セットを贈り、毎年度の寄付をお願いしています。

Q6 市のPRや観光振興などの手段として、制度を活用したい

●一般質問●



鍔 本 規 之 議 員

Q 6月に修補の工事が終わつた須合橋の件について
Q1 万が一、5年先10年先にトラブルが起きたときの責任は

修補工事をした橋台が原因で起こつたトラブルにより、市民が怪我をしたり、橋の修理などをするような事態が起きたときはどうするのか。

A1 事故の原因により、責任の所
在が変わります

藤原・市長

橋台に限らず橋梁に何らかの障害が発生し、道路利用者に損害などを与えた場合、その原因が設計・工事による重大な瑕疵であるときは、10年以内であれば、修補や損害賠償を業者へ請求します。また、10年を超えた場合には、業者と協議しますが、協議が成立しないときは、法的な判断を仰ぐことになります。なお、市の道路管理の瑕疵が原因である場合は、市が対応することとなります。

Q2 設計図の間違いを市が見つけ

られなかつたことについて
橋台の設計図が間違つていたことを市が見落とし、建設業者にそのまま橋台を造らせた責任は、市側にもあると考えるが。

A2 設計瑕疵における責任は、設計会社にあると考えます

設計業務の発注者として、設計瑕疵を見抜けなかつたということはあります。委託業務において瑕疵を犯した㈱ユニオンに責任があるものと考え、同社に全額負担による修補工事をおこなわせたほか、1ヶ月の入札資格停止措置を実施しました。

A3 Q3 今後の具体的な対策は
再発防止に努めます

今回の事案を参考に、受注し

た設計業者にたいして設計照査体制の充実や照査報告を求めるほか、設計業務を進める各段階で、チェックリストなどにより、設計業者の担当者と市の担当者や監督員が逐次確認しながら業務を進めるなどの業務推進体制により、再発防止に努めます。



黒 田 芳 弘 議 員

Q 住宅リフォーム事業の効果は
効果を検証し、さらなる地域経済の活性化へ繋げたい。

A1 24年度末までに195件に助成

大熊・産業建設部長

100万円を超える工事が全体の6割を占めています。また、工事費の内容を複数の職員で精査するなどの対応をしています。

Q2 効果についての検証は
市内業者に限定したことで、地域経済の活性化に効果

石川・企画部長

企業などが、もとまるを使用した商品を開発したい場合、その企画が決まった段階で、市に申請書を提出し、承認されれば、無料で使用することができます。

A3 Q3 確かな効果があれば、他業種にまで助成事業を拡大しては予定していません

青木・副市長

東海環状自動車道の開通に
向けた観光振興策は

大熊・産業建設部長

観光立市へ向けビックチャンスを確実に捉える、新たな振興策が必要です。

Q1 食べ物やおみやげの商品開発は
新たなおみやげ等の商品開発の動きがあれば、市も協力したい

藤原・市長

A5 成功へ導く、リーダーのもと
機能的な特別チームの編成は
観光協会の機能の充実・強化を検討し、観光振興を図りたい

大熊・産業建設部長
昨年度、商工会が開催したコンテストにて「富有柿のムース＆ゼリー」が最優秀作品となり、商工会飲食部会の会員が研究開発グループをスタートさせています。

A2 Q2 もともるグッズの商品化は
A3 Q2 もともるグッズの商品化は

大熊・産業建設部長
商工会飲食部会の会員が研究開発

グループをスタートさせています。

企業などが、もとまるを使用した商品を開発したい場合、その企画が決まった段階で、市に申請書を提出し、承認されれば、無料で使用することができます。

A3 Q3 知名度アップへのPR作戦は
一ネットを活用したPRを展開

大熊・産業建設部長

新たな観光資源の開発や戦略は
魅力づくりの方策を検討して、誘客促進や体制整備を進めます

A4 新たな観光資源の開発や戦略は
魅力づくりの方策を検討して、誘客促進や体制整備を進めます

藤原・市長

A5 成功へ導く、リーダーのもと
機能的な特別チームの編成は
観光協会の機能の充実・強化を検討し、観光振興を図りたい

●委員会活動●

委員会活動

**産業建設
委員会**

8月30日(金)

審査付託案件

1. 本巣市水道事業給水条例の一部改正 全員賛成
2. 24年度簡易水道特別会計歳入歳出決算 全員賛成
3. 24年度農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算 全員賛成
4. 24年度公共下水道特別会計歳入歳出決算 全員賛成
5. 24年度水道事業会計決算 全員賛成

協議案件(関係部分)

1. 25年度一般会計補正予算(第2号)
2. 24年度一般会計歳入歳出決算

**文教福祉
委員会**

9月2日(月)

審査付託案件

1. 本巣市後期高齢者医療に関する条例の一部改正 全員賛成
2. 本巣市子ども・子育て会議条例の制定 全員賛成
3. 24年度国民健康保険特別会計歳入歳出決算 全員賛成
4. 24年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算 全員賛成

協議案件(関係部分)

1. 25年度一般会計補正予算(第2号)
2. 24年度一般会計歳入歳出決算

**総務企画
委員会**

9月3日(火)

審査付託案件

1. 本巣市税条例の一部改正 全員賛成

協議案件(関係部分)

1. 25年度一般会計補正予算(第2号)
2. 24年度一般会計歳入歳出決算

●審議結果および各議員の表決●

【表示記号】 「○」…賛成 「×」…反対 「-」…欠席・除斥等による不参加 「/」…議長のため採決に加わらない

平成25年第4回定例会																					
議案番号・議案名等		議員名(議席番号順)	議決結果	江崎 達己	鍔本 規之	黒田 芳弘	船渡 洋子	臼井 悦子	高田 文一	高橋 勝美	安藤 重夫	道下 和茂	中村 重光	村瀬 明義	若原 敏郎	瀬川 治男	後藤壽 太郎	上谷 政明	大西徳 三郎	遠山 利美	鶴飼 静雄
市長提出議案	議案第49号	本巣市税条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	×
	議案第50号	本巣市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○
	議案第51号	本巣市子ども・子育て会議条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○
	議案第52号	本巣市水道事業給水条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○
	議案第53号	工事請負契約の締結について(防災行政無線同報系本巣地域デジタル化整備工事)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○
	議案第54号	損害賠償に係る調停及び損害賠償の額を定めることについて	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○
	議案第55号	平成25年度本巣市一般会計補正予算(第2号)について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○
	認定第1号	平成24年度本巣市一般会計歳入歳出決算について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	×
	認定第2号	平成24年度本巣市国民健康保険特別会計歳入歳出決算について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○
	認定第3号	平成24年度本巣市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	×
	認定第4号	平成24年度本巣市簡易水道特別会計歳入歳出決算について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○
	認定第5号	平成24年度本巣市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○
	認定第6号	平成24年度本巣市公共下水道特別会計歳入歳出決算について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○
	認定第7号	平成24年度本巣市水道事業会計決算について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○

平成25年第5回臨時会(平成25年10月7日)																					
議案番号・議案名等		議員名(議席番号順)	議決結果	堀部 好秀	江崎 達己	鍔本 規之	黒田 芳弘	船渡 洋子	臼井 悦子	高田 文一	高橋 勝美	安藤 重夫	道下 和茂	中村 重光	村瀬 明義	若原 敏郎	瀬川 治男	後藤壽 太郎	上谷 政明	大西徳 三郎	鶴飼 静雄
市長提出議案	議案第56号	本巣市監査委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	議案第57号	物品売買契約の締結について(理科教材用備品) 契約金額：26,772,500円(消費税含む) ⇒顕微鏡など理科教材の備品を購入	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議員発議	発議第8号	議会だより編集特別委員会の設置について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

中部合唱コンクールに出場 ～真正少年少女合唱団～



8月18日(日)、第53回岐阜県合唱コンクールが羽島市文化センターで開催されました。

6つの部門に28団体の参加があり、真正少年少女合唱団が同声合唱の部で金賞を受賞し、9月29日(日)に長野県長野市ホクト文化ホールで開催される、第66回中部合唱コンクール(全日本合唱コンクール中部支部大会)に岐阜県代表として出場することになりました。

●市民の活動広場●

本巣市生徒会サミット

この「生徒会サミット」は、市内4中学校の生徒会リーダーたちが一堂に集い、各学校の工夫ある取り組みを紹介したり、本巣市の将来について市長と語り合ったりする場として、平成21年度から開催しています。根尾キャンピングパークでの1泊2日の開催がされるようになったのは、平成24年度からであり、根尾の自然や文化に触れることを通して、本巣市のよさを生徒たちが実感できる機会にもなっています。

平成25年度本巣市生徒会サミット in NEO

8月7日(水)・8日(木)にNEOキャンピングパーク、うすずみ温泉などを会場として、1泊2日で開催しました。

各校の取り組み状況の発表、地域貢献についての話し合いなどで、積極的な意見交換があり、実りあるものとなりました。



▲サミットでの会議の様子

本巣市生徒会サミットから生まれた「根尾川水系愛掃活動」

昨年度のサミットでは、自分たちの住んでいる本巣市に愛着をもち、何らかの形で貢献できないか、というリーダーたちの思いから、市内すべての地域を流れる根尾川水系の周辺を、同日の同じ時間帯で中学生ボランティアによる清掃をおこなおうという「根尾川水系愛掃活動」が誕生しました。

今年度も、その活動は受け継がれ、中学生が積極的に地域にチラシを配布して参加を呼びかけるなどし、8月24日(土)に実施しました。



▲根尾中学校



▲本巣中学校



▼糸貫中学校



▼真正中学校



 議会だより編集特別委員会

(旧)◎鵜飼静雄 ○高田文一 遠山利美 大西徳三郎 村瀬明義

(新)◎鵜飼静雄 ○高田文一 安藤重夫 高橋勝美 江崎達己